【別記４－１】　証明書の様式（例）　※丸太のまま販売する場合

番　　号

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　令和　　年　　月　　日

合法性・持続可能性の証明、間伐材の確認及び

　　　　　　　　 発電利用に供する木質バイオマスの証明書

　　　〇〇〇〇　　　　殿

　 　（販売先）

事業者の所在地：

事業者の名称：

代表者の氏名：

団体認定番号：

　下記の物件は、以下の項目に該当し、適切に分別管理されていることを証明します。

１.木材の種類

|  |  |
| --- | --- |
| 種類 | 該当するものに  〇印（複数可） |
| （１）合法的に伐採された原木 |  |
| （２）間伐により生産された丸太 |  |
| （３）間伐材由来の木質バイオマス |  |
| ①間伐材（除伐によるものを含む場合はその旨を記載） |  |
| ②森林経営計画対象森林 |  |
| ③保安林等 |  |
| ④国有林・官行造林 |  |

２．伐採許可（届出）年月日、許可書発行者及び伐採許可番号等

３．物件（森林）所在地

４．伐採面積

５．樹種

６．数量

７．GHG関連情報（GHG基準適用案件への国内バイオマス供給の場合）

（１）原料区分

　　□林地残材等

　　□その他伐採木

（２）原料輸送区分

　　トラック最大積載量：□1ｔ車以上　□2ｔ車以上　□4ｔ車以上　□10ｔ車以上　□20ｔ車以上

　　輸送距離：□ 10km以下　□ 20km以下　□ 30km以下　□ 40km以下

　　　　　　　□ 50km以下　□100km以下　□150km以下　□200km以下

　　　　　　　□300km以下

８．その他必要事項

　※　伐採及び伐採後の造林届出書、保安林伐採許可の通知、売買契約書（国有林）等の県連書類の写しを添付。

　　　GHG関連情報については、必要に応じて加除する（例えば、原料輸送を行わない場合は「原料輸送区分」の項目は不要）。

注：　本様式の証明書の作成に代え、伐採及び伐採後の造林届出書、保安林伐採許可の通知等の写しに必要情報を追加記載することで証明書とすることも可能。